

■一般目標 (GIO)

歯科診療の補助を実施するために、基本的な知識・技術および態度を修得する。

■到達目標 (SBOs)

- ・ 歯科診療室の環境，設備について説明できる。
- ・ 医療安全の概念とその対策を説明できる。
- ・ 共同動作の概念を説明できる。
- ・ ファーハンドテクニックの基本動作ができる。
- ・ 歯科材料の特徴，種類，用途を説明できる。
- ・ 歯科材料の取扱いができる。

■教科書：1 歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論第2版(医歯薬出版)
2 歯科衛生学シリーズ 歯科材料 (医歯薬出版)
3 歯科衛生学シリーズ 歯科機器 (医歯薬出版)

■参考書：特に指定なし

■授業時間：1) 木曜日 9:00 ~ 11:50
2) 金曜日 13:00 ~ 15:50

■オフィスアワー：矢野 杏佳 (yano.kyoka@nihon-u.ac.jp)
月曜日～金曜日 9:00～17:00

■授業の方法：教科書と配布資料を用いた講義，マネキン実習

■準備学習・ 講義内容の予習，復習を行う時間を設けること。
準備学習時間：手技修得のための自主練習は随時受け付ける。

■成績評価方法：前期 (50%)，後期 (50%) を総合的に評価する。
前期は，定期試験 (80%)，実技試験 (3回分を総じて 10%)，各実習後に提出するレポート (10%) で評価する。

■注意事項：忘れ物をしないこと。提出期限を守ること。
欠席した場合は，必ず補習を受けること (いかなる場合も補習日の変更，欠席は認めない)

■実務経験：矢野 杏佳：日本大学歯学部附属歯科病院での勤務経験がある。この経験を基に，歯科衛生士として求められる歯科診療の補助について学ぶ場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1～3回 4月17日1) 矢野 杏佳	診療室の基礎知識 医療安全と感染予防 偶発事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科診療室の環境や設備を理解する。 ・ 医療安全，感染予防について理解する。 ・ 偶発事故防止とその対策方法を理解する。
第4～6回 4月18日2) 矢野 杏佳	共同動作Ⅰ 手指消毒Ⅰ ユニットの取扱いⅠ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同動作のポジショニング，ライティングを理解する。 ・ 清潔域，不潔域を理解する。 ・ 手指消毒法を理解する。 ・ 歯科用ユニットの各部名称，用途を理解する。
第7～9回 4月24日1) 4月25日2) 矢野 杏佳	共同動作Ⅱ 手指消毒Ⅱ ユニットの取扱いⅡ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニット上でポジショニング，ライティングを修得する。 ・ 手指消毒法を修得する。 ・ グローブの付け方，はずし方を修得する。 ・ 歯科用ユニットの取扱いを修得する。
第10～12回 5月1日1) 5月2日2) 矢野 杏佳	歯科材料Ⅰ セメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科材料の基本的性質について理解する。 ・ セメントの種類，取扱いについて説明できる。 ・ セメントの練和を修得する。
第13～15回 5月8日1) 5月9日2) 矢野 杏佳	歯科材料Ⅱ アルジネート印象材	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルジネート印象材の取扱いについて説明できる。 ・ アルジネート印象材の練和を修得する。
第16～18回 5月15日1) 5月16日2) 矢野 杏佳	歯科材料Ⅲ シリコーンゴム印象材	<ul style="list-style-type: none"> ・ シリコーンゴム印象材の種類，取扱いについて説明できる。 ・ シリコーンゴム印象材の練和を修得する。
第19～21回 5月23日2) 5月29日1) 矢野 杏佳	歯科材料Ⅳ 模型用材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石膏の種類，取扱いについて説明できる。 ・ 石膏の混水比を理解する。 ・ 石膏の練和を修得する。
第22～24回 5月30日2) 6月5日1)	衛生材料 歯科機器 全身疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生材料の作成法について理解する。 ・ 綿球，ロールワッテ，綿栓の作

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
矢野 杏佳	臨床検査	成を修得する。 ・ 歯科で使用する機器について理解する。 ・ 主な全身疾患とその対応について理解する。 ・ 歯科領域に必要な臨床検査について理解する。
第 25～27 回 6月 27 日 2) 7月 3 日 1) 矢野 杏佳	評価Ⅰ セメント	・ セメントの練和について修得度を確認する。
第 28～30 回 7月 4 日 2) 7月 10 日 1) 矢野 杏佳	評価Ⅱ シリコーンゴム印象材	・ シリコーンゴム印象材の練和について修得度を確認する。
第 31～33 回 7月 17 日 1) 7月 18 日 2) 矢野 杏佳	評価Ⅲ アルジネート印象材	・ アルジネート印象材の練和について修得度を確認する。
第 34～36 回 7月 24 日 1) 7月 25 日 2) 矢野 杏佳	まとめ	・ 前期実習の重要点を整理し、前期定期試験に備える。 ・ 自らの理解度を確認する。